

◎「金融と経済の明日」第6回 高校生小論文コンクール 募集要項

2008年テーマ

1 働くことの意味・意義

人はだれも、ある時期がくると家族や学校の庇護から離れて自立して生きていかなくてはなりません。社会に出るといことは、働くことでもあるのです。父母や身近な大人の人はなぜ働くのか、また同世代の人たちの考え方などを参考にして、働くことについて考えてみましょう。

2 夢の実現に向けてあなたのライフプランを立ててみよう

あなたの夢は何ですか。その夢の実現に向けて何かプランを立てていますか。目の前に迫った進学や就職をどう希望とおりがなえていくか、そしてその先に描く夢の実現に向けて、あなたのライフプランを資金計画も含めて組み立ててみましょう。

3 携帯電話やインターネットの上手な活用法

買い物の支払いや鉄道の定期券としても使えるようになった携帯電話。オンラインで買い物や株の売買などができるインターネット。機能がますます拡充する携帯電話やインターネットをこれからどう使いこなしていくのか、メリット、デメリットを整理して、提言してください。

4 超高齢社会で生きるということ

超高齢社会を迎えて社会にはさまざまな課題があります。例えば、福祉のあり方については、負担を重くしても充実した福祉を求める考え方と、負担を軽くして受け取る福祉は軽くてもよいという考え方があります。あなたがよしとする立場を、根拠を示して主張してください。

5 その他(自由テーマ)

上記以外のテーマで、私たちの暮らしに関連する金融と経済についてふだん考えていることをまとめてみましょう。例:景気と暮らし、日本の貿易の望ましい姿、会社を起こすこと(起業)、投資と貯蓄、ボランティア活動、など。

[応募資格] 高校生および高等専門学校生

- [賞]
- 特選 5編(賞状と奨学金5万円) 金融担当大臣賞 文部科学大臣賞 日本銀行総裁賞 全国国民科・社会科教育研究会会長賞 金融広報中央委員会会長賞
 - 秀作 5編(賞状と奨学金2万円)
 - 佳作 50編(賞状と図書カード5千円相当) ※特選および学校賞の表彰については、別途学校賞受賞校宛てにご連絡します。
 - 学校賞 5校(賞状と図書カード1万円相当) ※入賞者全員に、知るぼると特製カレンダーを差し上げます。
(特選輩出校)

[応募のきまり] 原稿用紙(400字詰)6枚～10枚。原稿用紙によらないパソコンの場合は、途中の空白マス・空白行を含む2,000～4,000字以内(1行20字詰めで書いてください)。選択テーマ、作品タイトル、学校名、氏名(ふりがな)、学年、性別、学校および自宅の住所・電話番号を下記応募用紙に記入し、添付のこと。学校単位で応募する場合は担当教師の氏名、担当教科もご記入ください。また、本文冒頭1行目に作品タイトル、2行目に学校名、学年、氏名を記入すること。

※応募者の氏名は必ず本人が記入してください。※応募用紙はコピー可。ホームページからダウンロードすることもできます。※規定外の作品は審査対象から外します。

[注意] 作品は未発表で日本語に限ります。作品は理由を問わず返却しません。入賞作品の著作権・版権は主催者に帰属します。

[締め切り] 平成20年9月20日(土)※消印有効

[発表] 11月下旬頃、金融広報中央委員会HP(www.shiruporuto.jp)などで発表。

※入賞者の氏名、学校名、学年等を公表します。※入賞作品集は平成21年2月発行予定。

[審査員] 伊藤元重(東京大学大学院経済学研究科長 兼任 総合研究開発機構理事長)

(敬称略・五十音順)

櫻井純子(聖学院大学非常勤講師) 細野真宏(Hosono's Super School 代表) ほか

[送付先] 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル内郵便局留「金融と経済の明日」小論文コンクール係

[問い合わせ先] TEL.03-3212-6165(土・日・祝日を除く10時～17時)

※応募者の個人情報は当コンクール以外の用途には使用いたしません。

「金融と経済の明日」第6回 高校生小論文コンクール 応募用紙

選択テーマ	作品タイトル	学校名	立	高等学校 高等専門学校
名前 (ふりがな)		学年	年	性別 男・女
学校住所 〒	—	都道 府県		
学校電話番号				
自宅住所 〒	—	都道 府県		
自宅電話番号				
応募形態 学校応募・個人応募	担当教師名(学校応募の場合)	担当教科		

※募集要項をよく読んで、応募者の氏名は必ず本人が記入してください。

事務局記入欄